

## きもの豆知識 訪問着と付け下げの違い

現代の生活の中で最も利用頻度の高い着物『訪問着（ほうもんぎ）』。それに比べて名前は聞いたことがあるけど、いまいちよくわからない『付け下げ（つけさげ）』の存在にスポットを当ててみたいと思います。

訪問着



華やかで品格のある訪問着。それに比べておとなしいな印象の付け下げ。元は第二次世界大戦下に華やかな訪問着が禁止されたため、訪問着を簡略化した着物として考案されました。

付け下げ



### 付け下げの特徴

- ・小紋と違い柄はすべて上向き
- ・絵羽模様ではなく背縫いで柄が繋がっていない
- ・控えめな柄で茶人や着物通に好まれる
- ・子供が主役の入学式、卒業式等、脇役として控えめで上品なおしゃれを演出してくれる

訪問着とは違い、フォーマルな印象一辺倒ではないため、帯を格調高いものにすれば、披露宴やパーティーなどに少しカジュアルなものとあわせれば、観劇やお出かけ着として使えるとても便利な着物です。

## 歌舞伎のススメ ～寿曾我対面（ことぶきそがのたいめん）～

江戸歌舞伎の興行は、四季と顔見世、正月の年6回とされていました。その中でも顔見世には必ず『暫（しばらく）』、が上映されていたように、正月の定番が『曾我物（そがもの）』でした。

曾我物とは鎌倉時代に実在した曾我五郎（そがごろう）・十郎（じゅうろう）の敵討ちを題材にした演目で、工藤祐経（くどうすけつね）に長年の苦難の末に敵討ちを果たした曾我兄弟の芝居を上映することで悪霊払いをし、1年の平安を祈ったとされています。

さて、この演目は敵討ちを題材にしたものにもかかわらず、敵討ちのシーンは描かれず、文字通り工藤祐経と曾我兄弟対面のみどころ。筋書きは単純ですが、荒事、和事、敵役、立役、女形とさまざまな役柄が網羅され、演出も洗練されています。歌舞伎では定番の演目ですので、機会がある方は是非一度ご覧になってみて下さい。



かわちやの

## 着付教室 12回

1回1000円



かわちやの着付け教室ではそれぞれの目的やスケジュールにあわせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは

TEL 0563-35-0039 大橋幸子まで

かわちやの  
ワンポイント着付教室  
**1,000円**  
半巾帯の結び方など  
ピンポイントでお教えます。  
(2時間)

二十歳の記念日を一生の思い出に

## 20歳のフォトアルバム

河内屋の和風の庭園やお茶室をバックに、思い出のフォトアルバムを作ってみませんか？

120枚以上のショットの中から選りすぐりの写真で12ページのフォトブックを製作いたします。他店で購入、またはご家族のお振袖でも大歓迎です。

### フォトアルバム製作費

(着付け・撮影・CD-ROM・編集費用・アルバム一冊全て含む)

※ヘア・メイクは付いておりません。

**36,500円**

2冊目からはとってもお得に！

一冊につき21,000円



※12ページ 15～17カット掲載

## 着物クリーニング

何でも 汚れの種類や程度によって追加料金がかかる場合がございます。

**2点7,560円**

着たあとのお手入れは大切！

草履・下駄はありますか？

履物の調整

1足500円



## イベント案内

初市

1月13日（水）～18日（月）

新作振袖展

1月15日（金）～18日（月）

